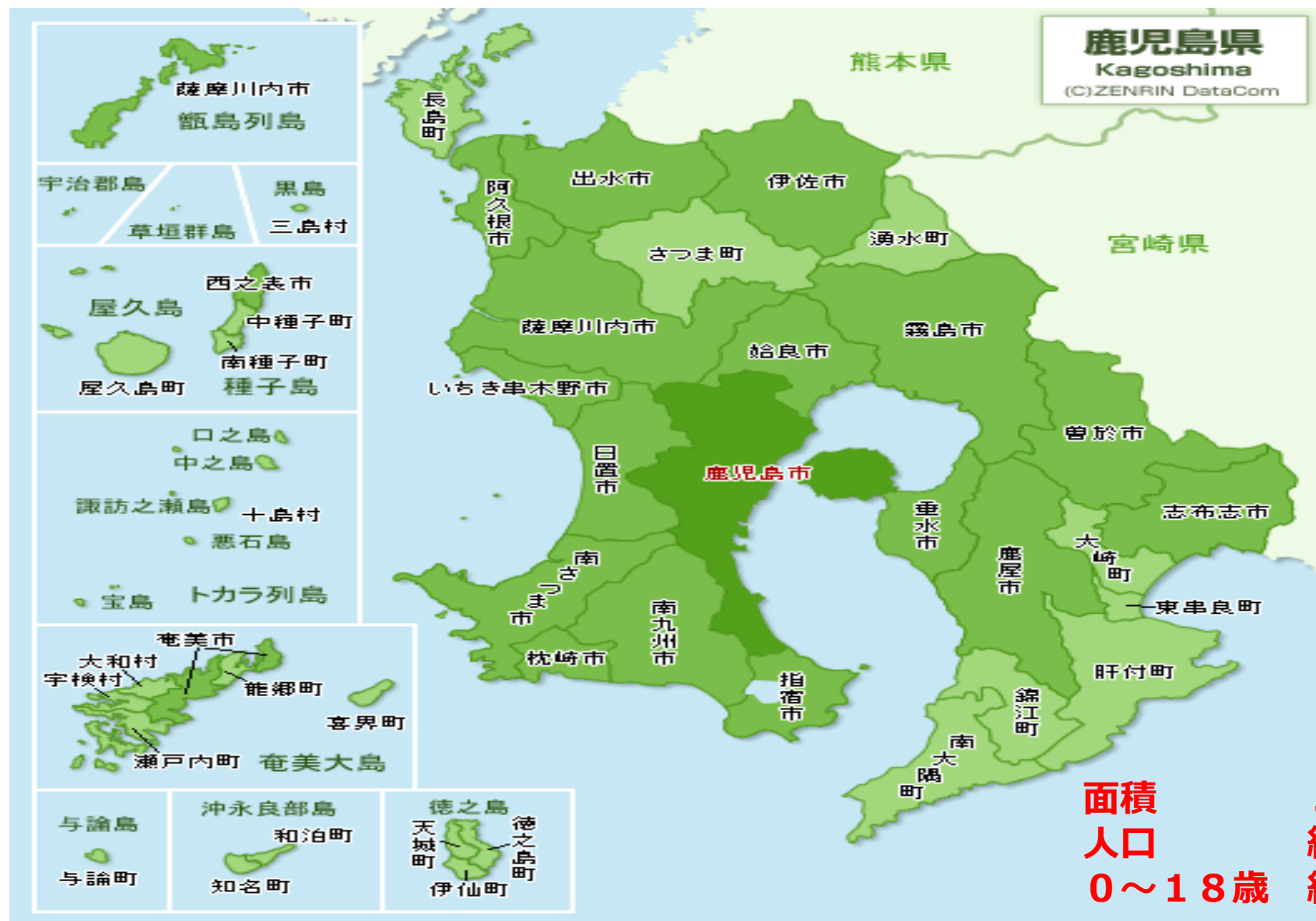


鹿児島市における 子どもの貧困対策



令和2年2月2日（日）
「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワークにて
鹿児島市こども福祉課 主査 富永なつ美

1 鹿児島市の紹介



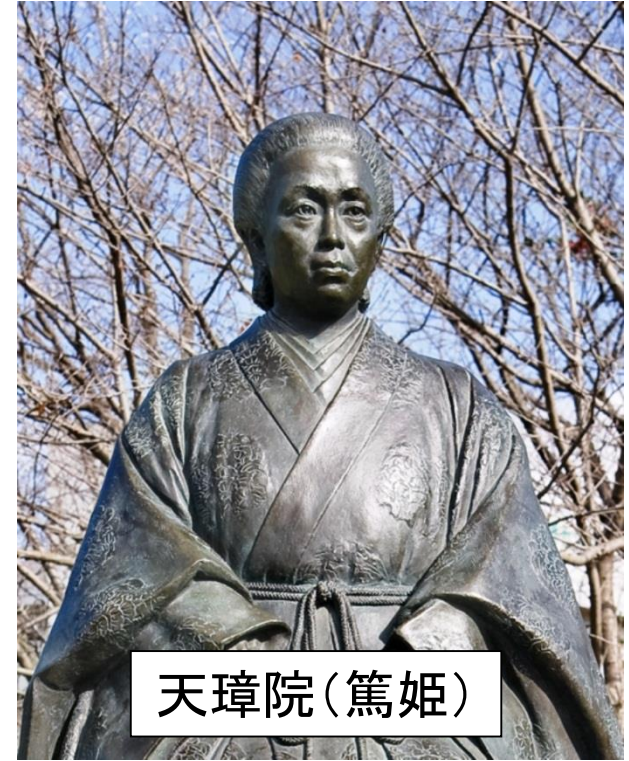
鹿児島市の歴史



島津斉彬



島津久光



天璋院(篤姫)

**薩摩・大隅（鹿児島県）・日向（宮崎県一部）の
三国を統治した700年の歴史を有する島津氏の城下町
として発展**

鹿児島の人たち

西郷 隆盛



- [総理大臣] 黒田清隆、松方正義、山本権兵衛
- [軍人] 西郷従道、大山巖、東郷平八郎
- [教育界] 森有礼（初代文部大臣）
- [実業界] 五代友厚（大阪商工会議所初代会頭）、
松方幸次郎（神戸商工会議所会頭）、
村橋久成（サッポロビール創始者）

- [画家] 黒田清輝、藤島武二、和田英作、東郷青児、橋口五葉

大久保 利通





豊かな自然

桜島大根



茶畑



桜島小みかん



食

黒豚



とんこつ料理



黒牛



白熊



きびなご



さつまあげ



地鶏の刺身



温泉

市内の銭湯



ホテルの温泉



溶岩なぎさ公園「足湯」



桜島マグマ温泉



2 子どもの生活に関するアンケート調査結果

1 調査の概要

① 調査の目的

本市における子どもの貧困問題の可視化及び今後の施策に反映する基礎資料とするため、子ども及びその保護者を対象に、生活に関するアンケート調査を実施した。

② 調査対象及び回収結果

調査対象：鹿児島市の市立小学5年生・中学2年生の子ども及びその保護者

調査方法：対象者全員に対するアンケート調査を学校配付、学校回収により実施

調査時期：平成29年7月

	小学5年生		中学2年生	
	子ども	保護者	子ども	保護者
配布数	5,600	5,600	5,297	5,297
有効回収率数	4,827	4,855	4,362	4,448
有効回収率	86.2%	86.7%	82.3%	84.0%

2 所得類型別

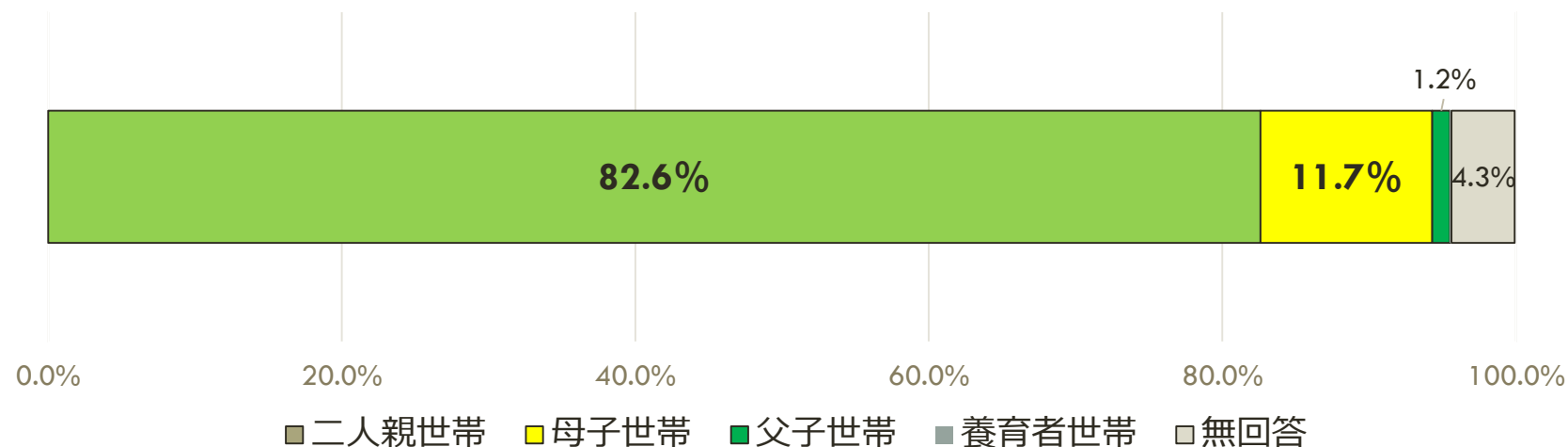
A類世帯：等価可処分所得が中央値（245万円）の50%（122万円）未満の世帯

B類世帯：等価可処分所得が中央値未満で、中央値の50%以上の世帯

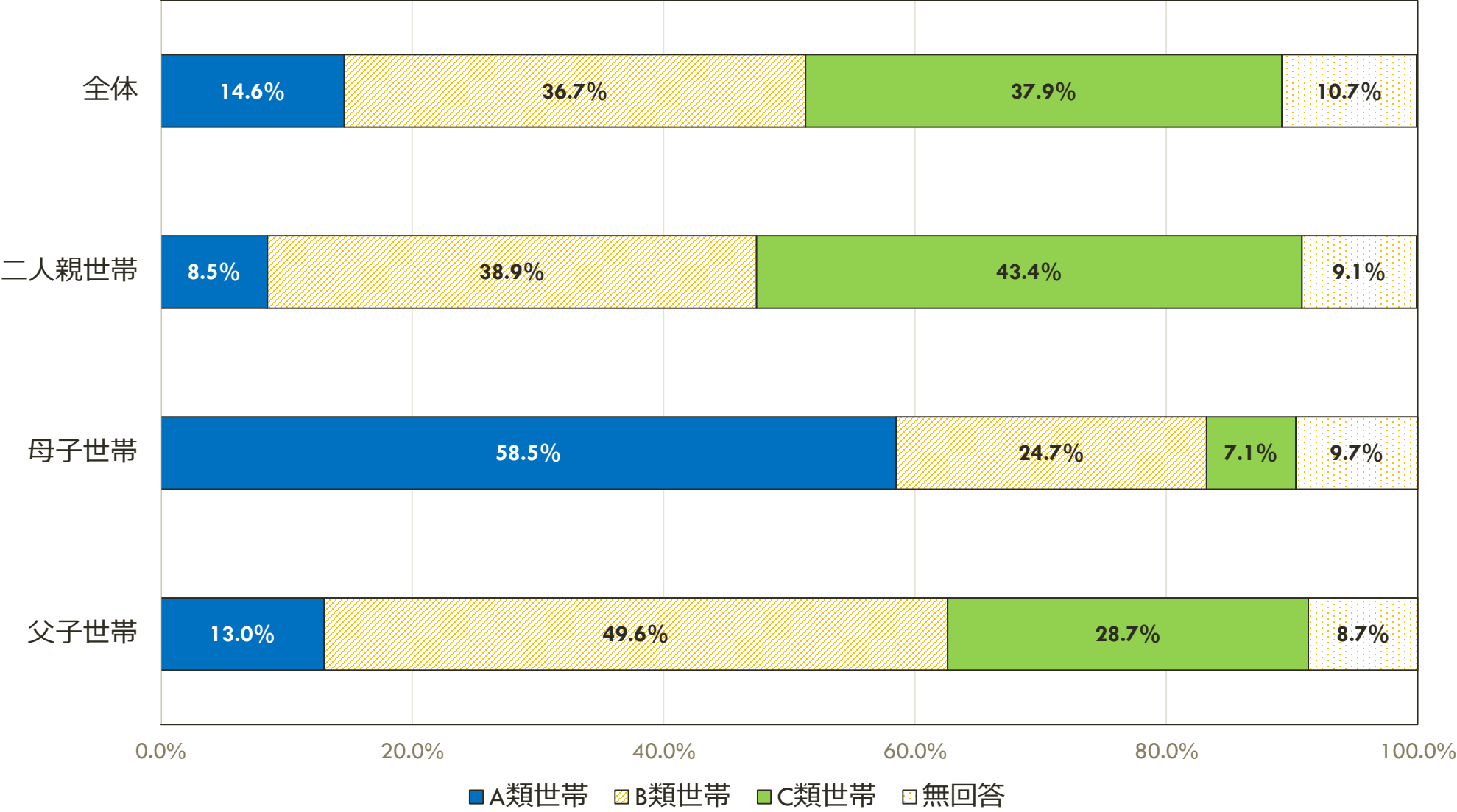
C類世帯：等価可処分所得が中央値以上の世帯

3 回答者の状況

図表 1 世帯類型別

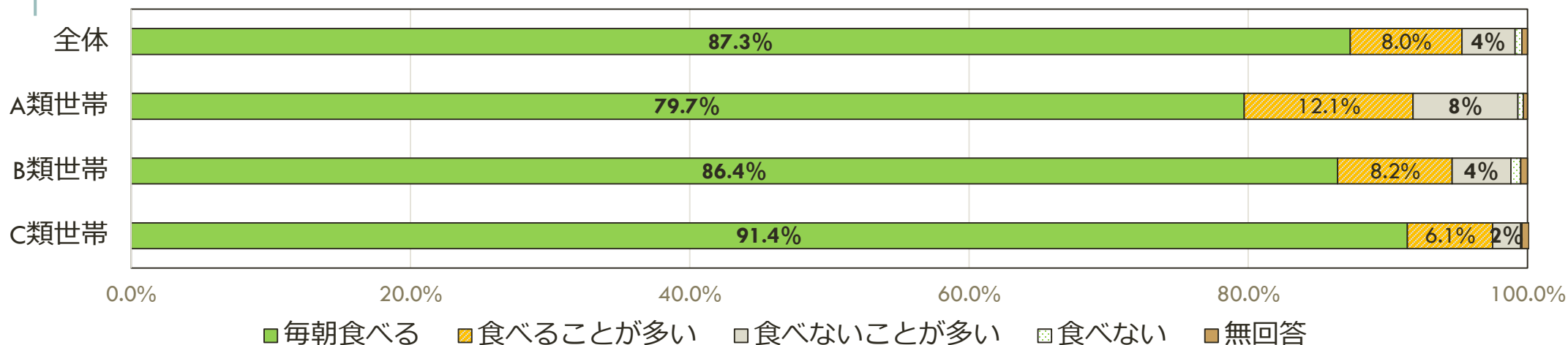


図表 3 所得類型別×世帯類型別

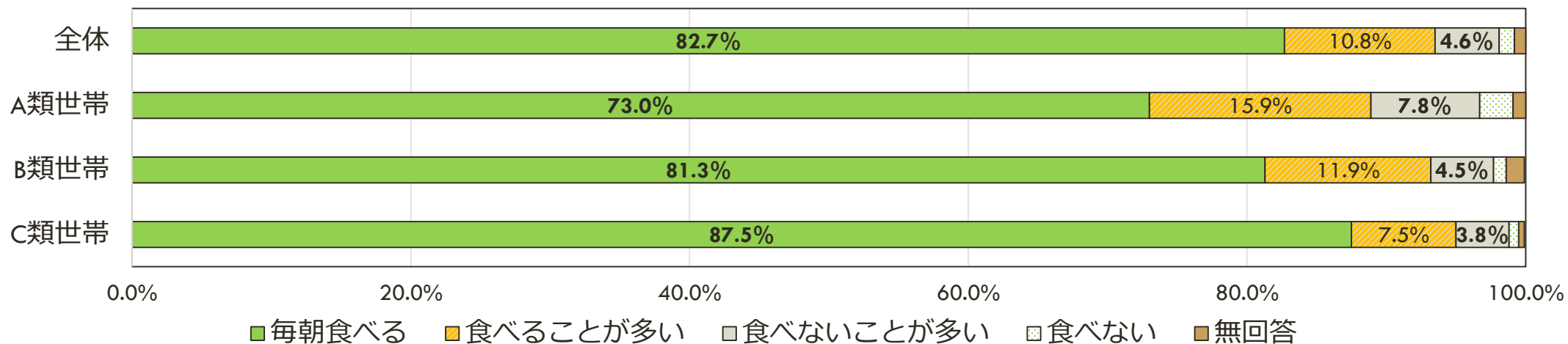


子ども問3 朝食についてお尋ねします。
(1) あなたは週にどのくらい、朝食を食べていますか。

小学5年生

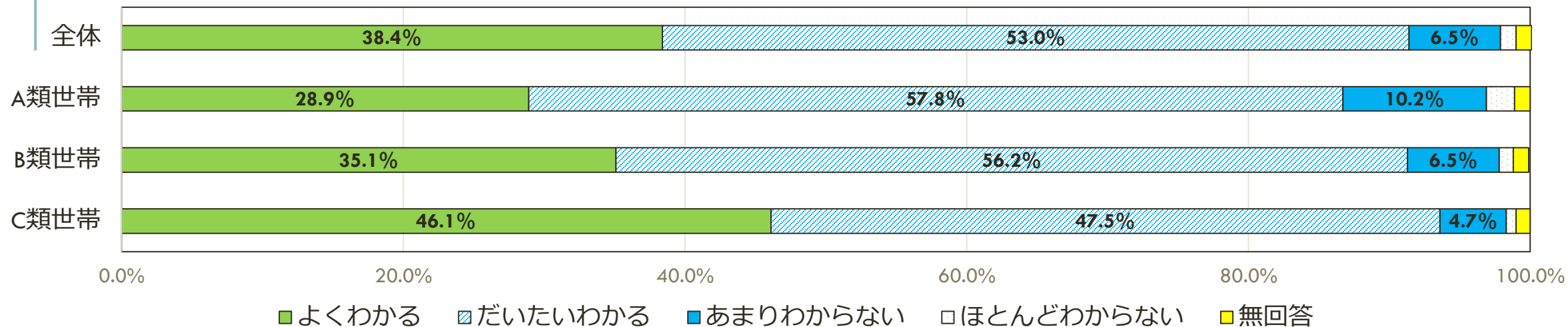


中学2年生

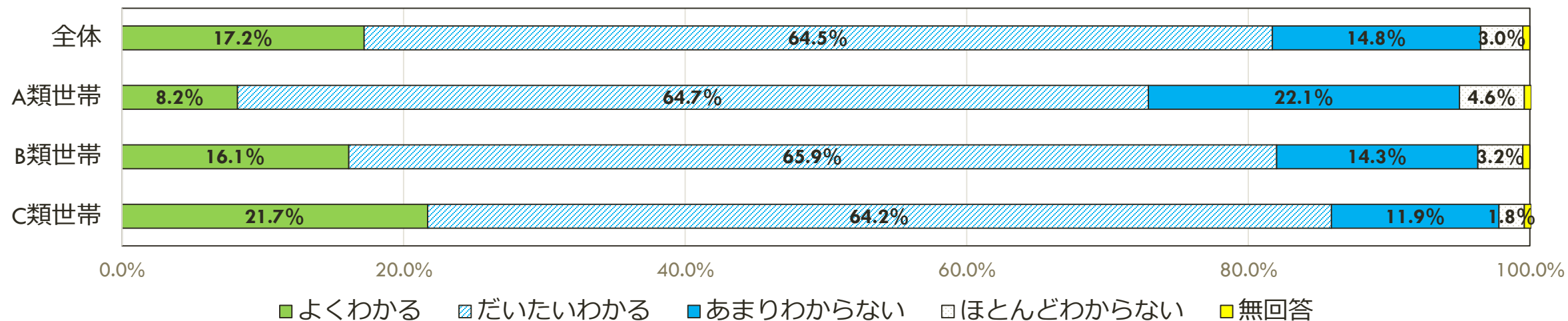


子ども問11 学校の勉強について、あなたの気持ちに近いものはどれですか？

小学5年生

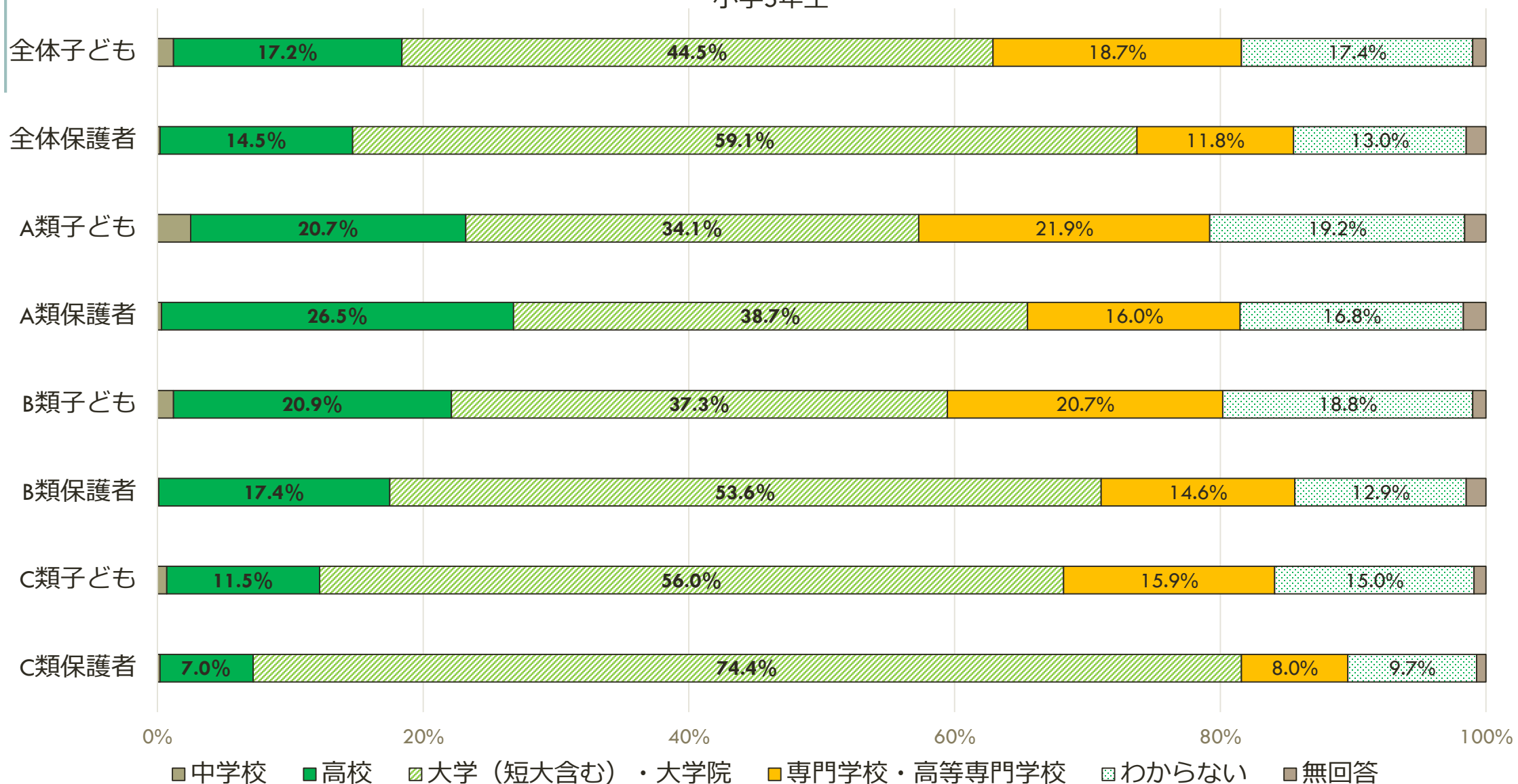


中学2年生

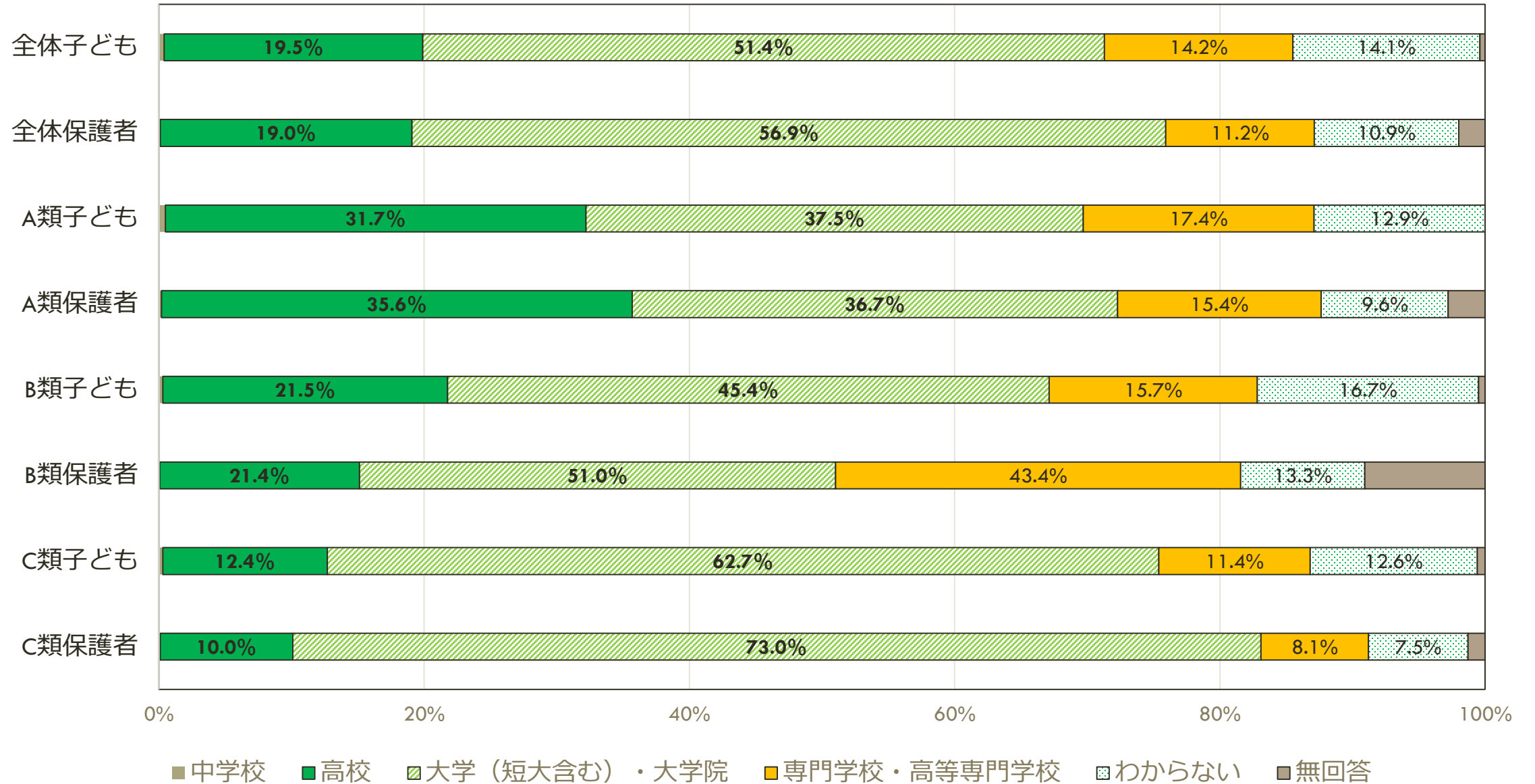


図表5 子ども自身が希望する進学先と保護者が望んでいる子どもの進学先

小学5年生

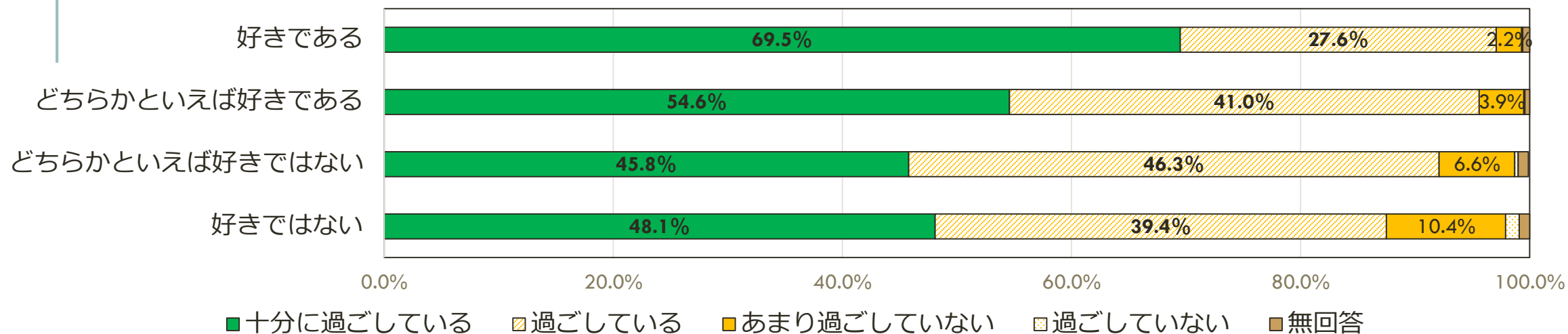


中学2年生

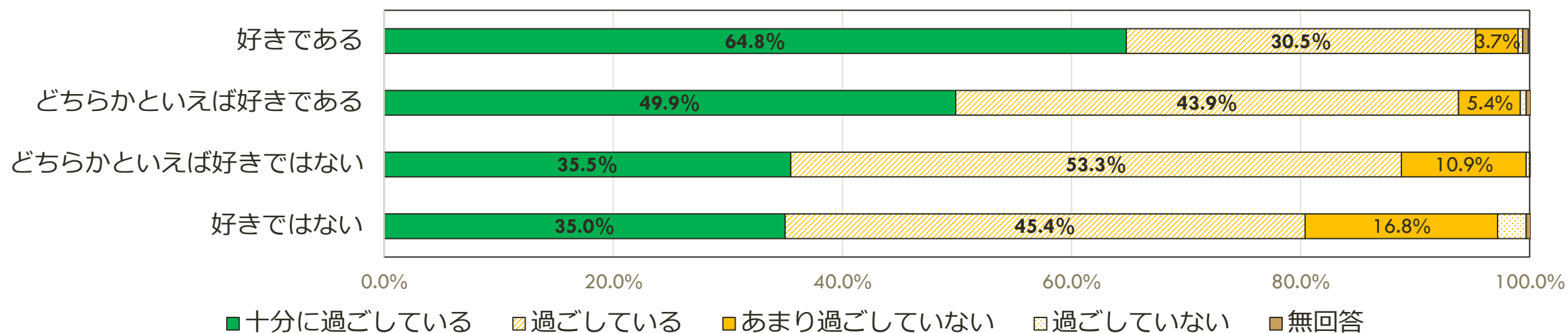


図表10 家族と過ごす時間×自己肯定感

小学5年生

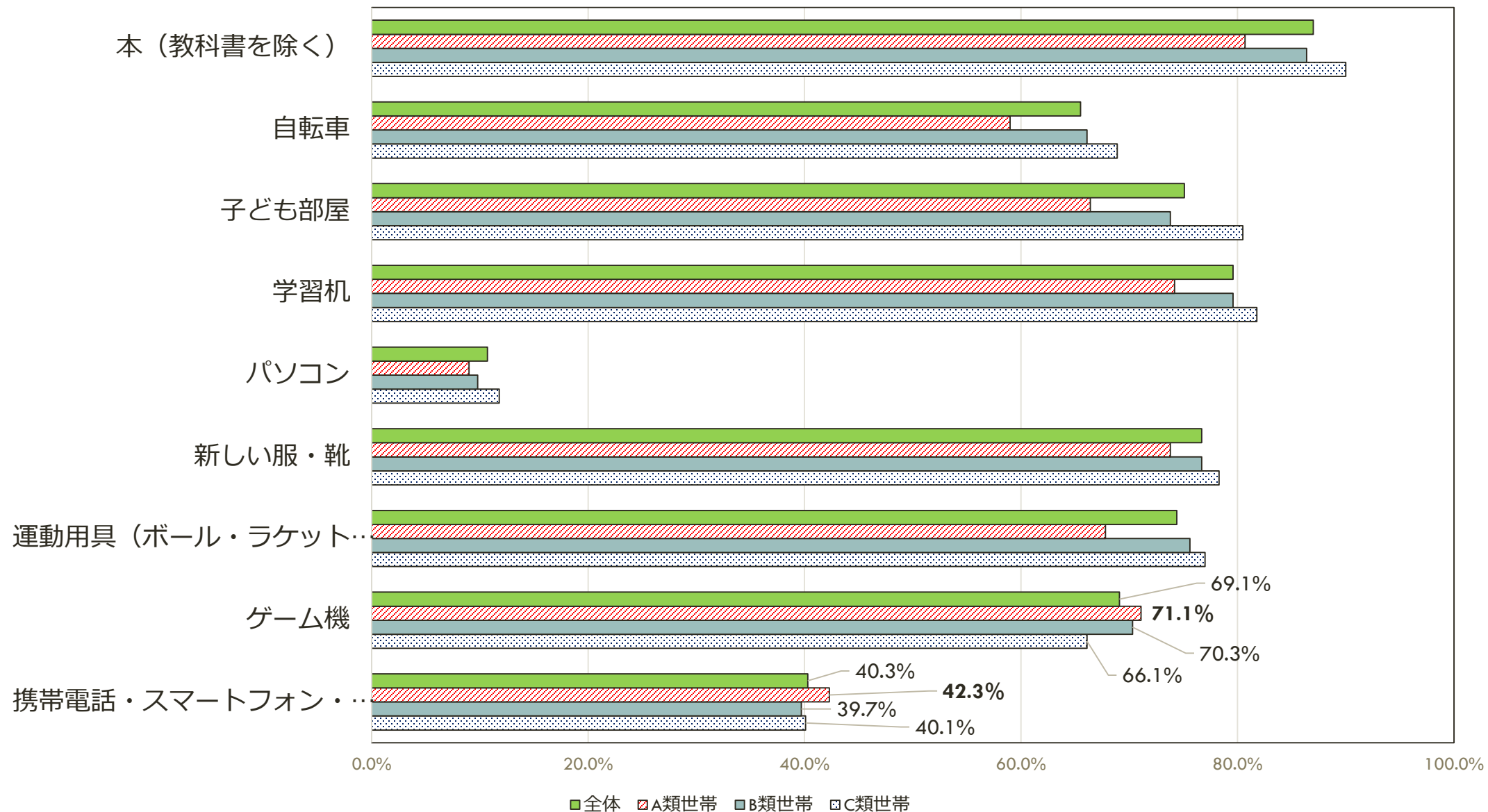


中学2年生



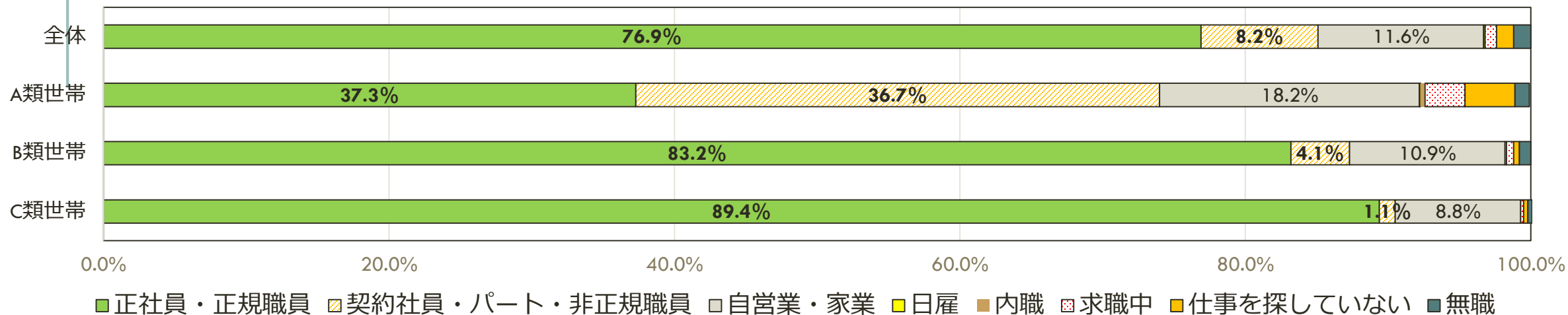
子ども問14 あなたが自分で持っているもの（自由に使うことができるもの）を選んでください。

小学5年生

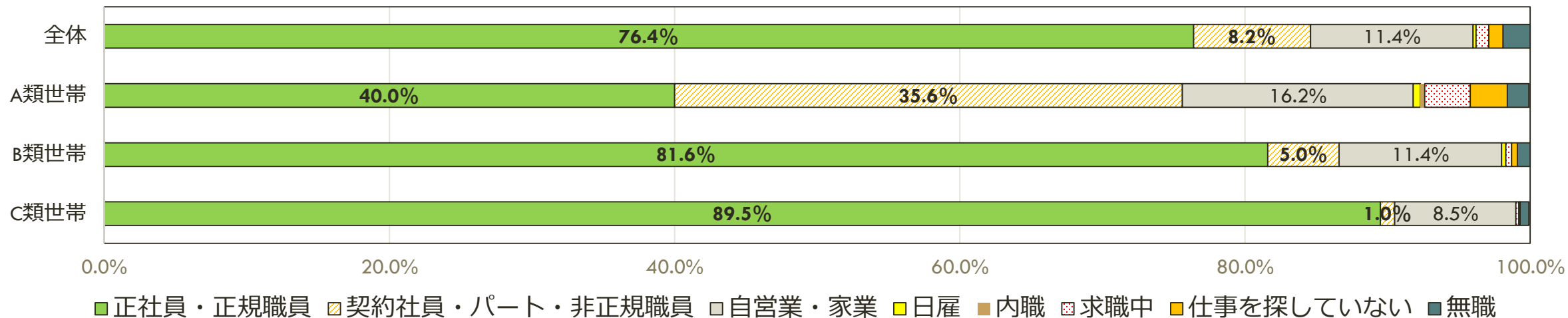


保護者問6 主な生計維持者の現在の就業状況についてお尋ねします。

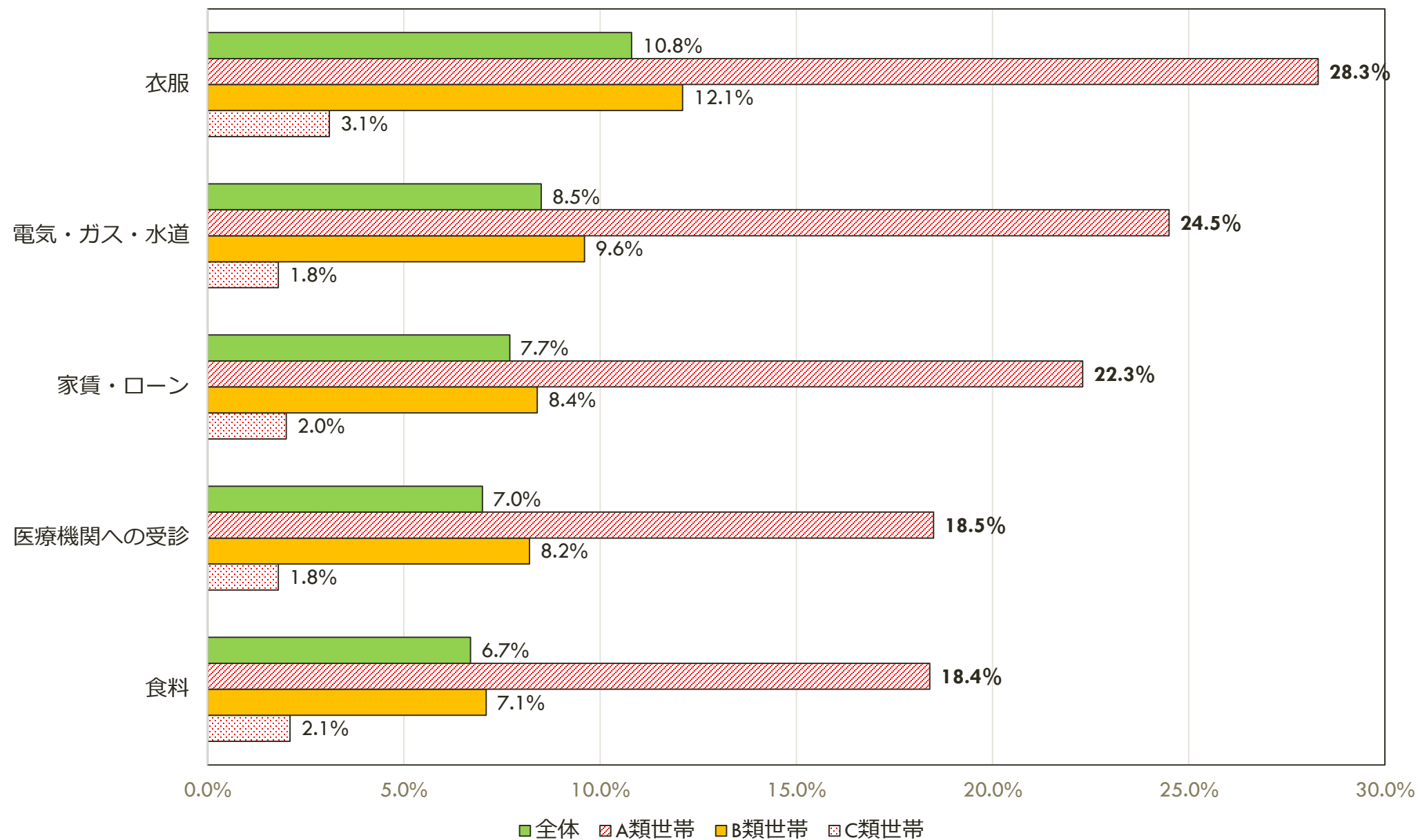
小学5年生



中学2年生

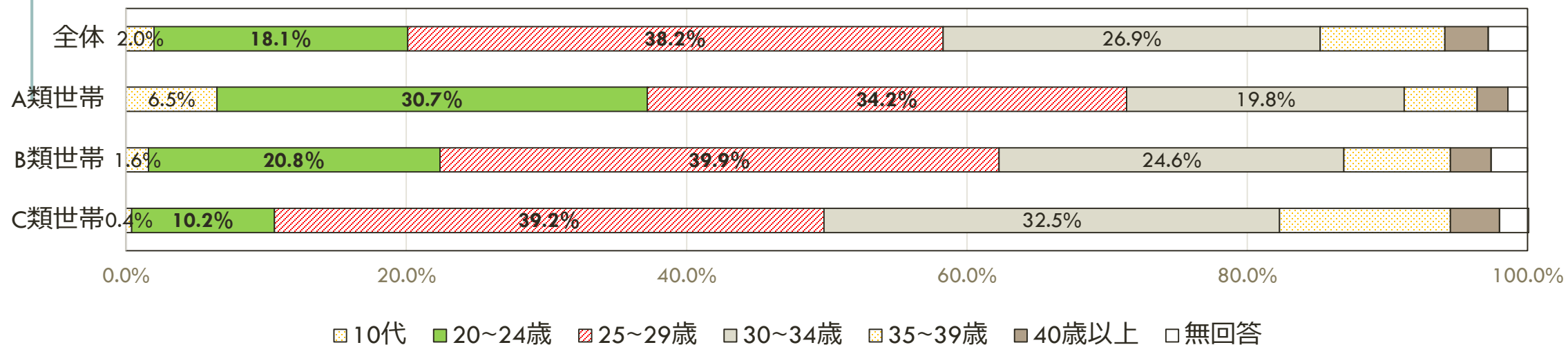


図表 7 過去半年間で家計支出が困難であったもの

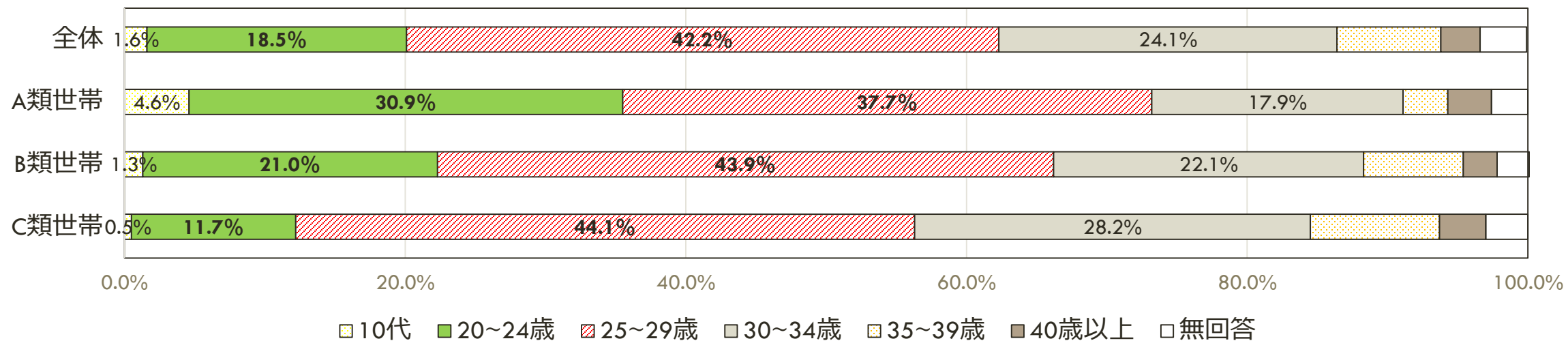


保護者問19 あなたが初めて親になった年齢はいくつですか。

小学5年生

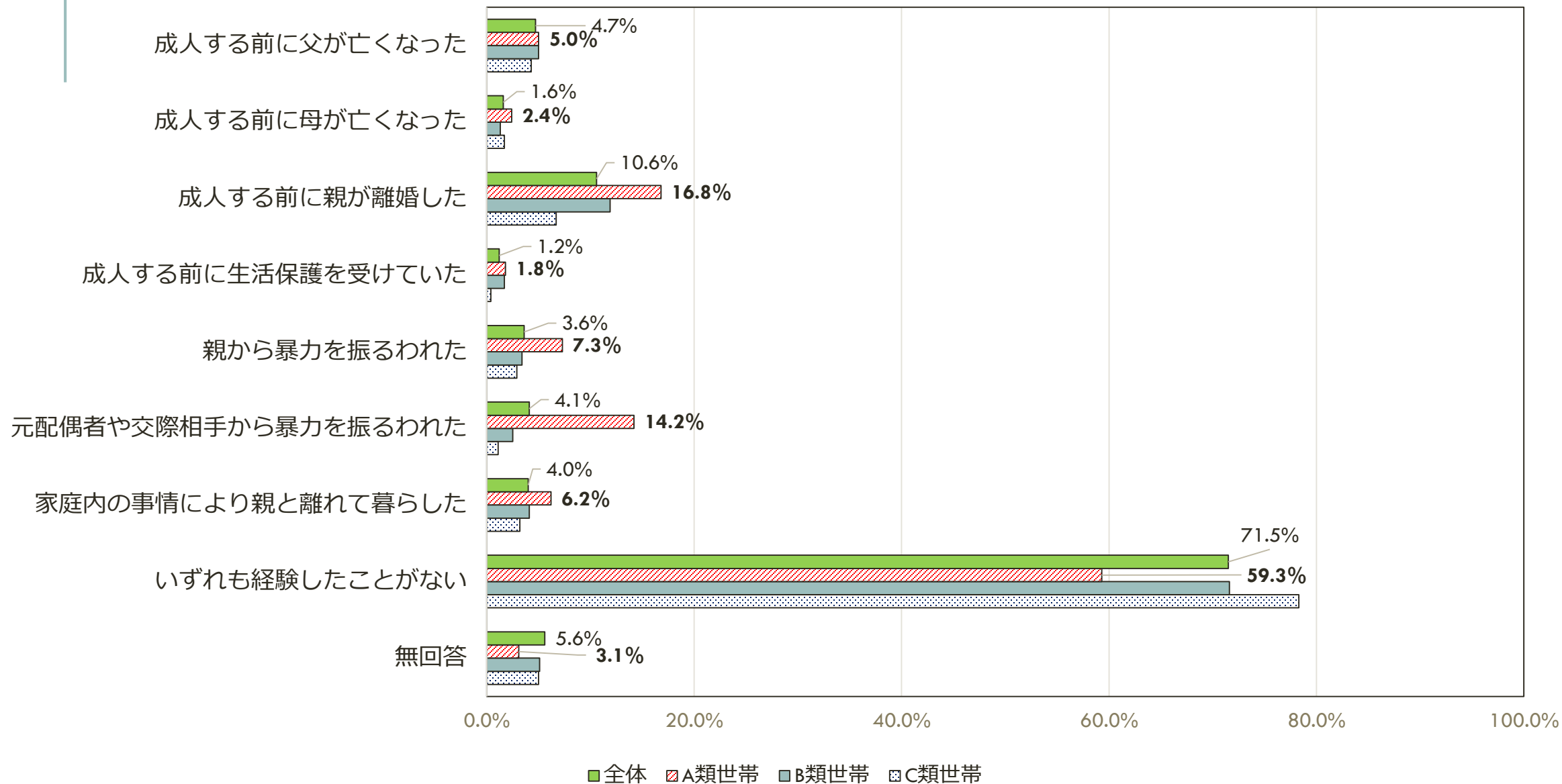


中学2年生



保護者問21 あなたは、これまでに次のような経験をしたことがありますか。

小学5年生



3 鹿児島市における子どもの貧困対策

年度	取組内容
平成26年度	・子どもの貧困対策に関する大綱に関連する庁内の事業整理 ・関係課長による連絡会議
平成28年度	・子ども食堂への側面的支援の開始 内容：市HPにおける照会、子ども食堂連絡会議の開催
平成29年度	◎【新規】子どもの未来応援事業（こども福祉課） ①子どもの生活に関するアンケート調査の実施 ②子どもの貧困対策講演会の開催 内容：市民向け意識啓発 ③子ども食堂への側面的支援の実施 内容：衛生面での講習会 子ども食堂同士のネットワークづくり 子ども食堂を始めたい方向け講座

年度	取組内容
平成30年度	◎【拡充】子どもの未来応援事業 ①ひとり親家庭等ガイドブックの作成及び配布 内容：相談窓口・手続等の案内、当事者の声、子ども食堂やNPOの紹介 など ②子ども食堂ボランティア行事用保険料補助金の創設 内容：子ども食堂主催団体が、行事用保険に加入した際の保険料を助成



年度	取組内容
平成31年度 (令和元年度)	◎【新規】ひとり親家庭等総合相談会事業（こども福祉課） 内容：8月の児童扶養手当現況届の受付時に、養育費相談・家計相談・就労相談・子育て健康相談・自立支援相談のブースを設け、何度も来庁することなく相談できる環境を整える。 ◎【拡充】子ども学習サポート事業（保護第一課） 内容：無料学習支援の対象を、中学生から小学5・6年生にまで広げた ◎【拡充】生活困窮者自立支援事業（保護第一課） 内容：任意事業である家計支援事業の導入 ◎【新規】若者等サポート事業（保護第一課） 内容：引きこもりの若者等を支援する相談員を配置し、家庭へのアウトリーチ支援を行う。